主題：ノア、ダニエル、ヨブ――
命の路線において勝利を得る命を生き、神のエコノミーを完成する模範

メッセージ　1

時代のビジョンにしたがって生き働いて時代を変える

聖書：エゼキエル 14:14, 20．創 6:8．マタイ 24:37-39．ダニエル 2:34-35．ヨブ 42:5-6

Ⅰ．ノア、ダニエル、ヨブは模範であって、わたしたちがどのようにして命の路線において勝利を得る命を生き、神のエコノミーを完成することができるかを啓示しています。これは時代のビジョンにしたがって生き働いて、時代を変えることです――エゼキエル 14:14，20．創 2:9．啓 2:7．22:1-2．マタイ 24:37-39，45-51．ダニエル 2:34-35．使徒 26:19．Ⅱテモテ 4:8。

Ⅱ．ノア、ダニエル、ヨブの生涯は、三一の神がご自身を彼の選びの民の中に分与して、彼のエコノミーを完成することを啓示しています：

Ａ．ノアにおいて、父なる神の建造に対する願いとご計画、彼の契約、言葉を守ることでの彼の永遠の信実を見ます――創 9:12-17．Ⅰコリント 1:9．Ⅰヨハネ 1:9．啓 4:3．21:19-20。

Ｂ．ダニエルにおいて、神の行動の中心性と普遍性としての子なるキリストと、人の子としての彼の再臨を見ます――ダニエル 7:13-14．10:4-9。

Ｃ．ヨブにおいて、霊なる神の造り変える働きを見ます。彼は神の心の中に隠されたものを遂行し、わたしたちは神を獲得して神格においてではなく命、性質、現れにおいて神となり、神を団体的に表現します――ヨブ 10:13．42:5-6．エペソ 3:9．Ⅱコリント 3:18。

Ⅲ．「しかし、ノアはエホバの目に恩恵を得た」――創 6:8：

Ａ．ノアの生活と働きは、恵みがいかに多くのことを、堕落した人々のために行なうことができるかを啓示します。恵みとは負担を担う者としてのすばらしいキリストであり、彼はわたしたちの中で、わたしたちの享受のためにすべてのことを行ないます――1-14 節．マタイ 24:37-39．Ⅱコリント 12:7-9：

１．肉は悪魔の同在であり、恵みは神の同在です。サタンの同在に直面するためには、神の同在を必要とします――創 6:3，8．ローマ 7:17-21．ヘブル 4:16．Ⅰコリント 15:10。

２．恵みの結果は義です。恵みの力、恵みの強さ、恵みの命によって、わたしたちは神に対して、互いに対して、自分自身に対してさえ義であることができます――ローマ 5:17, 21．Ⅱペテロ 2:5。

Ｂ．ノアは神と共に歩み、箱船を建造して神聖なエコノミーを遂行しました――創 6:8-22．ヘブル 11:7．Ⅰペテロ 3:20-21．マタイ 16:18：

１．聖書における最初の神の建造はノアの箱船であり、それは神と人の建造としてのキリストを表徴します。神の建造は神・人です――ヨハネ 1:14．2:19．Ⅰコリント 3:9, 16-17．啓 21:2, 22．エペソ 2:22．詩 27:4。

２．箱船の建造は団体のキリストの建造、キリストのからだとしての召会の建造、キリストの豊富の要素を建造の材料とすることを予表します――マタイ 16:18．Ⅰコリント 3:9-12 前半．エペソ 3:8-10．4:12。

３．三階の箱船はわたしたちの経験による三一の神を表徴します。その霊は低い階で

表徴され、わたしたちを御子にもたらし（Ⅰペテロ 1:2．ヨハネ 16:8, 13-15）、御子はわたしたちを御父に対する経験においてさらに高いところにもたらします（14:6．エペソ 2:18．Ⅰヨハネ 1:5．4:8）。

4．箱船の三階にはただ一つの窓があって、天に向いています。これは、召会、神の建造において、一つの新約の務めにただ一つの啓示とただ一つのビジョンだけがあることを表徴します――創 6:16．使徒 26:19．箴 29:18a．Ⅰテモテ 1:3-4．Ⅱコリント 3:6-9．4:1。

Ⅳ．「ところがダニエルは、王のえり抜きの食物や王の飲むぶどう酒で身を汚すまいと心に定めた」――ダニエル 1:8：

A．神に用いられて時代を転換させるすべての人は今日のナジル人、すなわち献身の輝きの中で自発的に自分を主にささげる人です――民 6:1-8．詩 110:3．参照、士 7:13-18。

B．ダニエルは時代を転換する人の特徴を見せています：

1．ダニエルは、サタンに従う時代から分離されていました――ダニエル 1:8．4:26．5:23．ピリピ 3:13-14．啓 2:13。

2．ダニエルは神の言葉を通して神の願いに結び付けられました――ダニエル 9:2-4．Ⅱテモテ 3:14-17．1:13-15．参照、ネヘミヤ 8:8, 13．申 17:18-20。

3．ダニエルは祈りを通して神と協力しました――ダニエル 6:10．9:17．10:1-21。

4．ダニエルは自己を犠牲にする人であり、殉教者の霊を持っていました―― 1:8．6:10。

Ⅴ．「その時エホバは‥‥ヨブに答えて言われた」（ヨブ 38:1）．「その時ヨブはエホバに答えて言った」（42:1）．「エホバはヨブを束縛状態から元に戻し」（10 節前半）：

A．ヨブの友人たちの論理は善悪知識の木の路線にしたがっており、彼らはヨブの苦難が神の裁きの事柄であると考えました。しかしながら、ヨブの苦難は神の消耗であり、神がヨブを獲得し、ヨブがさらに神を獲得するためでした―― 9:15．11:12．13:4．ピリピ 3:8, 12-13：

1．ヨブに対する神の意図は、天然のヨブの完全で真っすぐであることを壊し、神が彼の性質と属性の中で、更新されたヨブを建て上げることでした――ヨブ 1:1．テトス 3:5。

2．神の意図は、ヨブがさらに深く神を追い求めるようにもたらし、ヨブが人の生活の中で神ご自身に欠けており、神を追い求め、神を獲得し、神を表現するのを認識することでした――コロサイ 2:19。

3．神の意図は、ヨブを命の路線にもたらし、ヨブを神の人とすることでした――創 2:9．Ⅰテモテ 6:11．Ⅱテモテ 3:17．エペソ 3:14-21。

B．ヨブ記は、聖書の六十六冊がただ一つのことのためであることを啓示しています。それは神がキリストにありその霊によってご自身をわたしたちの中に分与して、わたしたちの命、性質、すべてとなり、わたしたちがキリストを生き、キリストを表現することです。これはわたしたちの生涯を支配する原則となるべきです――ヨブ 10:13．エペソ 3:9．ピリピ 3:8-9．エペソ 1:22-23．2:15．啓 21:2。

C．この原則の中で生き働く道は、わたしたちの霊を活用することによって、その霊により、その霊と共に、その霊の中で、その霊を通して存在し、すべてのことを行なうことです――ガラテヤ 5:25．ローマ 8:4．ピリピ 3:3．啓 2:7．22:17 前半。

©2005 Living Stream Ministry